



「西郷どん」の音楽の世界に酔いしれる

10月20日、市文化会館で「大河ドラマ『西郷どん』キャストトーク&コンサート」が開催されました。この日は同作に出演したAKB48の柏木由紀さんや音楽担当の富貴晴美さんらによるトークショー、テーマ曲・劇中歌の島唄などの演奏があり、鹿屋高校吹奏楽部の演奏でフィナーレ。県内外から集まった920人は、「西郷どん」の世界を堪能しました。



鹿屋農高が大活躍「農業高校の甲子園」

10月24日・25日、県内一円で「第69回日本学校農業クラブ全国大会平成30年度鹿児島大会」が開催されました。57年ぶりの県内開催となった同大会では、鹿屋農高が大会事務局を担当。24日に肝属中央家畜市場で開催された「家畜審査競技会(肉牛の部)」には43都道府県74校から89人が出場し、牛の体形や発育状態に優劣をつける能力を競いました。

平成30年春と秋の褒章・叙勲を市内在住の6人が受章されました。おめでとうございます。(年齢は受章当時)

平成30年春の褒章・叙勲

- 藍綬褒章 満丸學さん (87歳・札元1丁目) 元鹿屋市明るい選挙推進協議会会長
- 瑞宝双光章 松下義彦さん (86歳・串良町岡崎) 元串良町収入役

平成30年秋の褒章・叙勲

- 藍綬褒章 田畑博司さん (75歳・串良町細山田) 保護司
- 福満義洋さん (65歳・輝北町諏訪原) 鹿屋市消防団副団長
- 松下孝志さん (67歳・上谷町) 鹿屋市消防団副団長
- 瑞宝双光章 上前琢磨さん (87歳・共栄町) 学校医



南町のコスモス園にユニークな「カカシ」現る

10月28日、南町で「カカシ祭り」が開催されました。これは南清水川水利組合活動組織が企画したもので、約2haのコスモス園に24体のカカシが展示され、訪れた人を楽しませました。



稲刈りで地域に育まれる笑顔と絆

10月13日、上高隈町で高隈地区コミュニティ協議会による「稲刈り行事」が開催され、同地区の保育園児や中学生、地域住民ら約100人が青空の下で一緒に汗を流し、交流が行われました。



共に暮らした50年を祝う

10月24日、市内ホテルで「第36回鹿屋市合同金婚式」が開催されました。結婚50年を迎え、参加した83組の夫婦は、50年前の流行歌や写真が紹介されると、当時の思い出に浸っていました。



避難所生活を支援する協定締結

10月23日、日本福祉用具供給協会と市との「災害時における福祉用具等物資の供給等に関する協定調印式」が行われました。これは、市内で災害が発生又は発生するおそれがある場合に、避難所に必要な介護用品・衛生用品等を供給することを目的に締結したものです。これにより、避難者が安心して避難所生活を送れるようになることが期待されます。



知って楽しむ福祉の祭典

10月20日、リナシティかのやで「2018鹿屋市ふれあい福祉まつり」が開催されました。この日は、保健福祉分野の表彰式典や、義足のダンサー大前光市さんによるダンス&トークショーなど、福祉に関する様々なイベントを実施。また、ボランティアによる約40の体験コーナーが設置され、参加者は、体験を通して福祉への理解を深めました。



秋の高須海岸で潮干狩り

10月28日、高須海岸で「西郷どんも掘らったどカイ?高須ん浜・潮干狩り大会」が開催されました。快晴の秋空の下、多くの家族連れが集まり、ハマグリ掘りや砂遊びを楽しみました。



環境ふれあい館でリサイクルを楽しむ

10月28日、肝属地区環境ふれあい館で、「第3回環境ふれあい館まつり」が開催されました。会場は家具や自転車などリサイクル品のオークション、古着や古本の無料配布等にぎわいました。



隊員を偲び平和を祈る

10月13日、串良平和公園慰霊塔前広場で「旧海軍航空隊串良基地出撃戦没者追悼式」が開催されました。式典では、遺族らによる献花などが行われ、戦没者の冥福と恒久平和を祈念しました。



6つのテーマごとに鹿屋の未来を考える

10月21日、ユクサおすみ海の学校で「鹿屋まちづくりミーティング」が開催されました。これは、地域が抱える課題やまちづくり等について市民同士が語り合う「対話の場」として開催されたもの。参加者は、農業やスポーツ、地域福祉など6つのテーマに分かれ、市の未来や課題について語り合い、夢を共有しました。



地元産業の魅力を満喫する一日

10月14日、リナシティかのやで「第9回かのや産業フェスタ」が開催されました。この日は、地元産業の魅力が詰まった飲食・販売など50店舗以上の企業等が出店。そのほか親子で料理体験をする「今夜の家ごはん」や「野菜のつかみ取り」など子どもから大人まで楽しめるイベントもあり、会場は多くの来場者でにぎわいました。